

# 科目区分：自然科学科目

授業科目名	生物の科学（熱帯の環境, ヒト, 微生物 熱帯病へのアプローチ）				学期	曜日	校時
英語名	Biological Science (Environment, Human, Microorganisms in the Tropics: Approach to Tropical Diseases)						
担当教官名	熊取厚志 和田昭裕 川田均	単位数	2単位	必修 選択	後期	木曜日	4校時
授業のねらい・内容・方法							
熱帯地の環境とヒトと微生物の相互作用を理解し、熱帯病にいかにかアプローチするかを考察する。授業では、熱帯地の自然環境と人々の生活、生息する微生物と媒介動物、その感染症、感染症に対する生体の防御機構、感染症対策についての講義と討論を行う。							
テキスト、教材等							
特にテキストは用いず、必要に応じプリントを配布するとともに視覚聴覚教材も活用する。							
対象学生	成績評価の方法			教官研究室			
全学部	定期試験、課題レポート、出席状況を考慮し評価する						
授業計画							
<p>第1回：オリエンテーション 本科目の全体的な内容について説明、資料の配付、参考図書等の紹介を行う。</p> <p>第2回：熱帯地の生活と環境について。 熱帯地の自然、人々の生活、医療・保健事情等について解説する。</p> <p>第3・4回：微生物に対する生体防御機構について。 細菌、ウイルス、寄生虫など多数の微生物が存在する中で、生体を構成しているさまざまな細胞がいかにか協力し合って生体の恒常性を維持しているかについて解説する。</p> <p>第5～8回：微生物とその感染症について。 細菌、ウイルス、寄生虫などの微生物のうち、熱帯地におけるヒトの感染症に関わる微生物の生物学的特徴とその感染症に関して解説する。</p> <p>第9～12回：感染症媒介動物について 熱帯地域における感染症媒介動物の概要、中でも最も重要な蚊の分類学的位置づけ、行動と生態、およびその防除について解説する。</p> <p>第13回：まとめと熱帯病へのアプローチをテーマにした総合討論会。</p> <p>第14回：前回の続き、または熱帯医学研究所資料センター見学。</p> <p>（予習・復習に関する指示） 初回のオリエンテーションを基に予習し、積極的な質問により各講義の理解を深め、復習により各講義内容を結びつけることを求める。</p>							